家庭基礎

学科・学年	セラミック工学科　１年 産業デザイン工学科　１年 電子機械工学科　２年 電気工学科　２年	単位数	２	教科書・教材	図説家庭基礎　（実教出版）

１．学習の目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、様々な人々と協働し生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を養う。

２．学習の内容

学習内容	主な学習活動
(1) 人の一生と家族・家庭及び福祉 (2) 衣食住の生活の自立と設計 (3) 持続可能な消費生活・環境 (4) ホームプロジェクト	・人の一生を生涯発達の視点でとらえ、各ライフステージの特徴と課題について理解し、家族や家庭生活の在り方、子どもと高齢者の生活と福祉について考え、共に支え合って生活することの重要性について理解する。 ・自立した生活を営むために必要な衣食住、消費生活や生活における経済の計画に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し環境に配慮したライフスタイルについて考え、主体的に生活を設計する。 ・自己や地域の生活を見直し、生活上の課題を設定し、解決方法を考え計画を立てて実践する。

３．担当者からのメッセージ

家庭科の学習はこれからの人生を歩んでいくための生きる力をつける科目です。自分が望むより良い生活を目指し、身近な事象に興味・関心をもって、改善点を調べたり、考えたりしていきましょう。また、学んだ知識や技術を家族や地域の皆さんの生活向上にも生かしていこう。

ファッション造形基礎

学科・学年	産業デザイン工学科・３年（選択）	単位数	２	教科書・教材	ファッション造形基礎（実教出版）

１．学習の目標

・被服の構成、被服材料の種類や特徴など被服製作に関する知識と技術を習得する。
・ファッション造形やデザインに関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を身に付ける。
・衣生活の向上を目指して主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

２．学習の内容

学習内容	主な学習活動
・衣服の構成 ・衣服の素材 ・被服製作	・人体と被服、立体構成と平面構成 ・衣服素材の種類、衣服素材の性能と選択 ・被服製作の基礎（製作用具、採寸、型紙の基本、布地の性質と扱い方縫製の基礎）、作品製作例【刺し子のコースター、巾着袋、紐の装飾品、パッチワーク作品(クッション)、ショートパンツ、アクリルたわし】

３．担当者からのメッセージ

基礎的、基本的な知識と技術の習得のみならず、個性ある作品製作をおこなうとともに、小物類とのコーディネートを考えた着装や装飾を工夫しよう。また作品交流を通して達成感・充実感を味わい、豊かな衣生活の実現に向けて、仲間の工夫や努力を認め、学び合う姿勢を育てていこう。